

令和8年度 依存症市民講座

若者に広がるオーバードーズ

～実態を理解し、できることを考える～

参加無料
定員150名
申込不要

近年、処方薬や市販薬に関する問題が増え、若者のオーバードーズ(過量服薬)が社会課題となっています。その背景には、誰にも言えない悩みや、生きづらさがあるといわれています。オーバードーズは、特別な人だけの問題ではありません。身近な人の中にも、そして自分自身にも起こりうることです。

本講座では、薬物問題の現状やオーバードーズに関する正しい知識と理解を深め、今私たちにできることを一緒に考えます。自分のために、大切な人のために、まずは「知ること」から始めてみませんか。



日時

令和8年7月2日(木)
14:30～17:00 (開場 14:00)

会場

ラボール京都
2階 ホール

(京都市中京区壬生仙念町30-2)
※公共交通機関をご利用のうえ、お越し下さい。

プログラム

14:00 開場

14:30 開会

14:35 講演

オーバードーズに
隠されたメッセージ
～実態を理解し、できることを考える～

講師 嶋根 卓也 氏
(国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所
薬物依存研究部 心理社会研究室長)

質疑応答

16:05 当事者体験談・回復施設紹介

非営利活動法人 京都 DARC 職員

16:45 まとめ

17:00 閉会

参加対象

京都市内に在住・在学・在勤の方

参加方法

直接会場へお越しください。
先着順でご入場いただきます。

先着150名

*手話通訳が必要な方は
6月18日(木)までにお申し出ください。
(手話通訳の利用は、下記の問合せ先まで)

お問い合わせ

京都市こころの健康増進センター
相談援助課

TEL 075-314-0355

FAX 075-314-0504



京都市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



京都市地域コミュニティ活性化プロジェクト



健康長寿のまち・京都

この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収等へ!



京都市印刷物 第080655号 令和8年5月発行
発行元：京都市こころの健康増進センター相談援助課

講演

オーバードーズに隠されたメッセージ

～実態を理解し、できることを考える～



講師

嶋根 卓也 氏

(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部 心理社会研究室長)

略歴

1974年埼玉県生まれ。薬剤師、医学博士(公衆衛生学)。依存症対策全国センター事務局長。全国の中高生を対象とした薬物使用に関する疫学研究等を担当するほか、青少年向けの予防教育や教員向けの研修会講師を担当。依存症から回復しやすい社会を目指している。2児の父。趣味はパーカッション(アフリカン)。

会場地図およびアクセス

京都労働者総合会館 ラポール京都 2階 ホール

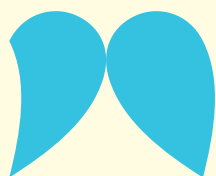
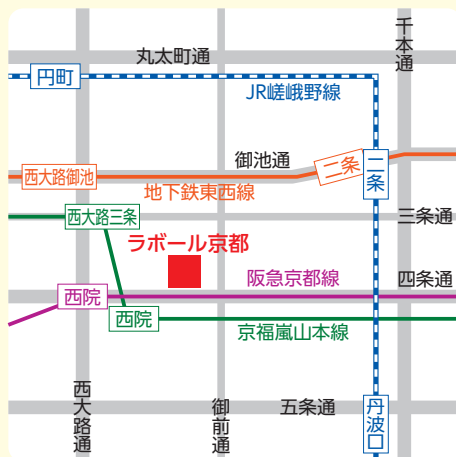
京都市中京区壬生仙念町 30-2

阪急電車 京都線西院駅下車
北・南改札口より東へ徒歩約1分

京福電車 嵐山線西院駅下車
東へ徒歩約1分

京都市バス 四条御前通バス停 下車すぐ

*駐輪場・駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください



依存症の理解を深めよう

回復を応援し、
受け入れる社会へ

厚生労働省
依存症特設ページ



我らは京都市ゲートキーパーズ!!
大切な人を守る!人の命を守る!それがゲートキーパー

Facebook 登録はこちらから

LINE 登録はこちらから

